

住宅用および屋外設置用の太陽電池応用装置の特許分析レポート

太陽光のエネルギーを電氣的エネルギーに変換する太陽電池は、ランニングコスト不要で長期間にわたって安定して利用できる再生可能エネルギーとして、電卓などの小型携帯機器から大規模な発電プラントまで、社会で幅広く用いられています。

さらに、地震などの災害にともなう大規模停電、ライフライン喪失時の非常用電源としても注目を集めており、最近では住宅の内外や公共空間などで、太陽電池パネルを組み込んだ応用機器を見かけるようになってきました。本書では、

1. 街灯、案内表示板、道路標識、公衆トイレなどの公共的設備
2. 玄関灯、庭園灯、防犯装置などの住宅用エクステリア
3. 室内の照明・換気、各種家電製品などの住宅用インテリア
4. 懐中電灯、携帯ラジオ・テレビ、携帯電話などの可搬・携帯機器

を中心として、太陽電池を活用した応用機器の特許分析を行い、今後の製品開発や特許戦略の立案に役立つ情報として分かりやすく解説します。

収録する特許の範囲について

●分析する特許の範囲

— 日本における太陽電池の応用に関する公開・登録と登録実用新案 —

上記 4 つに該当する照明、表示、換気などの各種機器で、太陽電池の活用を特徴とする公開・登録特許と登録実用新案について、2000 年 1 月～2011 年 12 月の 12 年間に公開または登録されたものを対象に分析。（＊本レポートでは自動車用、工業用は含みません。） 以上、トータル約 700 件の日本特許を対象としています。

本レポートの内容について

右の5つの評価軸で、対象特許を分析・分類を行い、書誌事項と簡単な解説を加えています。

評価軸	分類方法				
評価軸 1 利用場所	屋外、公共	住宅用 エクステリア	住宅用 インテリア	小物類	不特定 その他
評価軸 2 機能	照明	表示、視認	換気	電源	家電 その他
評価軸 3 要素技術	太陽電池セル	回路、充電	制御方法	構造、取付	応用 その他
評価軸 4 課題	機能、コスト	サイズ、観立	電気的性能	ユ ザビリティ	その他
評価軸 5 解決手段	セル改良	回路改良	制御改良	構造改良	その他

本レポートの構成について

第1章 対象特許の書誌事項分析

- 第1節 出願年別動向分析
- 第2節 出願人別動向分析
- 第3節 特許分類 (IPC/FI) 別動向分析

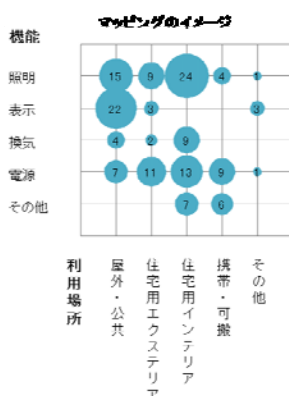
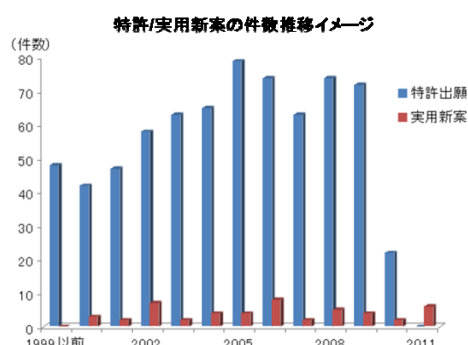
第2章 技術内容分析

- 第1節 利用場所—機能—要素技術から見た技術動向分析
- 第2節 要素技術—課題—解決手段から見た技術動向分析
- 第3節 個別特許分析

- 書誌事項分析、技術内容分析の結果から、それぞれの評価軸ではどんな特許がどのように出願されてきたかをマッピングにより明らかにします
- 分析対象の各特許を一覧できる解説表を作成、簡潔な要約を付すことで出願動向全体を容易に把握できるように工夫しています。
- 技術内容や審査結果が特に注目される特許、類似性が高い特許や頻出特許などを抽出し、さらに詳しく内容を紹介しますとともに、注目点を解説します。
- またこの分野で特に重点的に出願を行っている出願人についてはその出願動向や特許内容を個別に解説します。

本レポートの表現イメージ

多彩な図表を使って、ビジュアルに動向を伝えていきます。



発刊予定: 2012 年 3 月 14 日
 予定価格: 冊子版 35,000 円(税別)
 PDF 版 45,000 円(税別)

予約特別価格:
 冊子版 30,000 円(税別)
 PDF 版 40,000 円(税別)

* 但し、3 月 13 日までのお申し込みと致します。
 体裁 : A4 判 100 頁程度を予定。
 PDF 版は冊子に CD 付。

調査: CAP International
 販売: (株)セミコンダクタポータル
sales@semiconportal.com
 Tel: 03-3560-3565